

保健文化賞受賞祝賀会
(2024/02/20)



膵癌早期診断UP-TO-DATE ～尾道方式がもたらしたもの～



JA尾道総合病院・副院長・内視鏡センター長
花田敬士

広島県 令和4年10月1日現在の医療圏の状況と指定状況

ネットワーク型がんセンター (①★, ②, ③◇, ④)

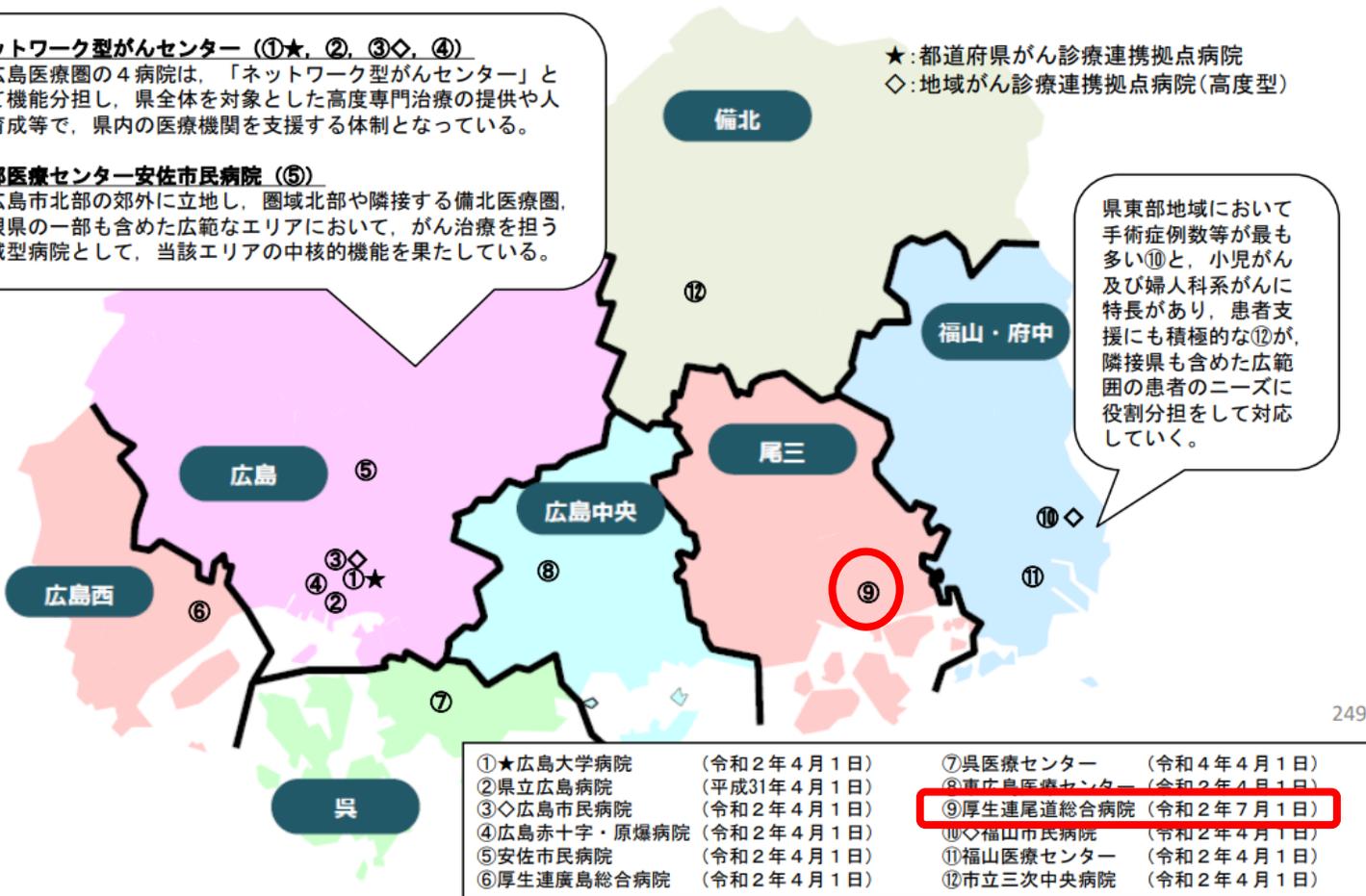
広島医療圏の4病院は、「ネットワーク型がんセンター」として機能分担し、県全体を対象とした高度専門治療の提供や人材育成等で、県内の医療機関を支援する体制となっている。

北部医療センター安佐市民病院 (⑤)

広島市北部の郊外に立地し、圏域北部や隣接する備北医療圏、島根県の一部も含めた広範なエリアにおいて、がん治療を担う地域型病院として、当該エリアの中核的機能を果たしている。

★:都道府県がん診療連携拠点病院
◇:地域がん診療連携拠点病院(高度型)

県東部地域において手術症例数等が最も多い⑩と、小児がん及び婦人科系がんの特長があり、患者支援にも積極的な⑪が、隣接県も含めた広範囲の患者のニーズに役割分担をして対応していく。



(<https://www.mhlw.go.jp/content/10901000/001040603.pdf>)



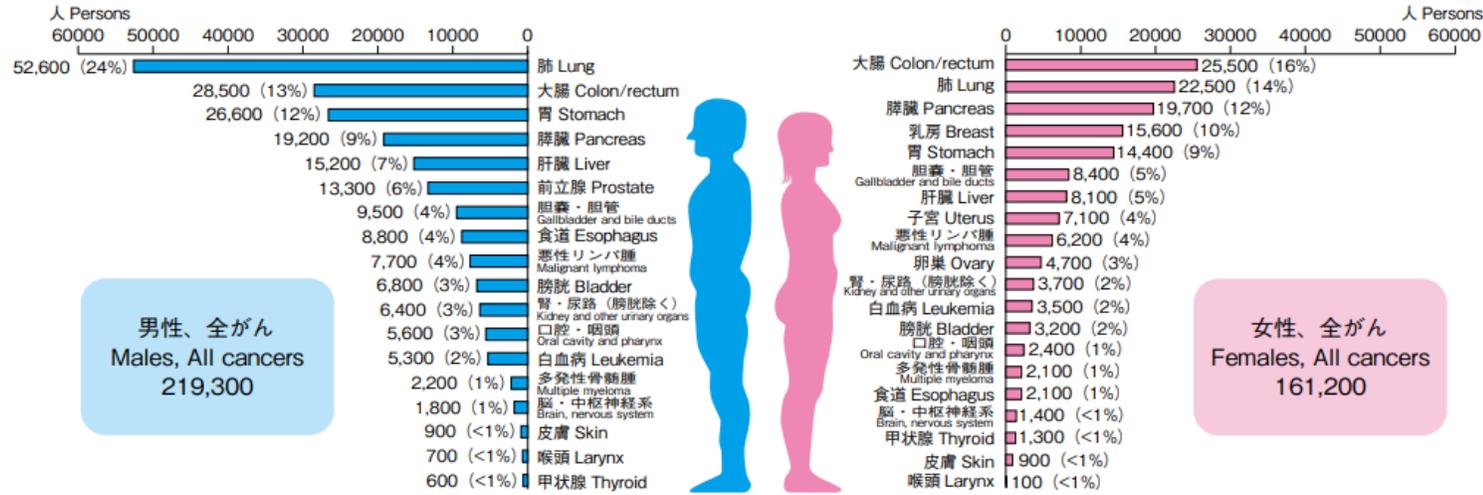
・尾三医療圏人口：229,338人↓
病院数：22

・当院がん登録（2022年）：1,530件↑
(85%：尾三圏域)
(10%：福山・府中圏域)

・臓器別のがん登録件数（2022年）

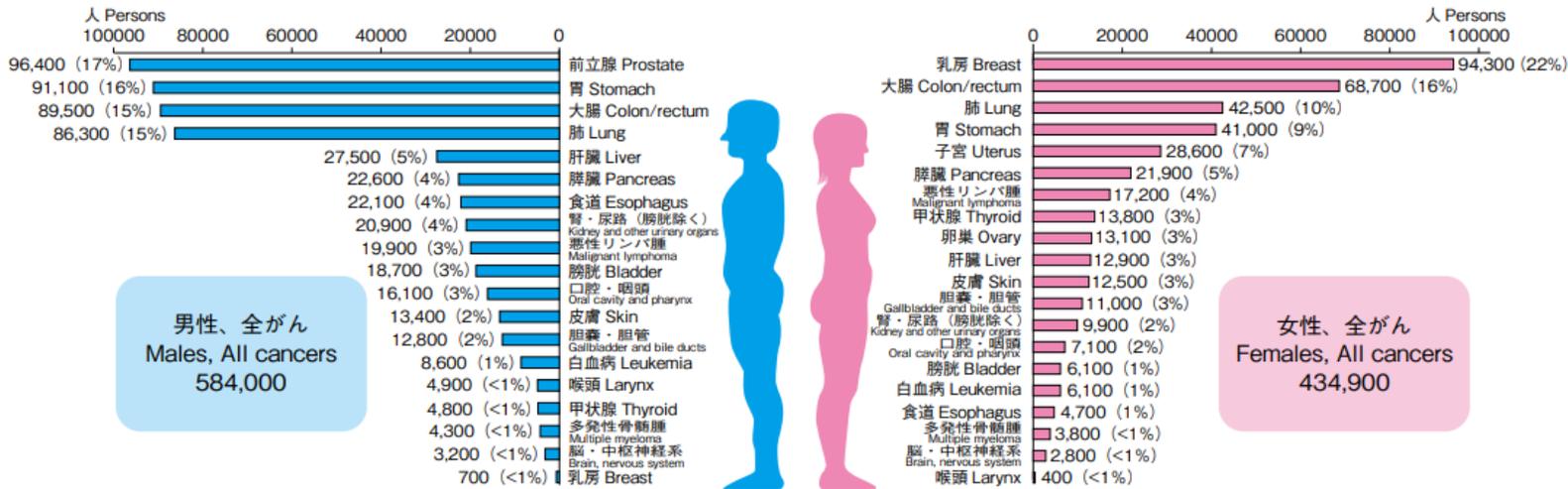
順位	癌腫	件数
1	大腸	268↑
2	肺	199↑
3	胃	178↓
4	前立腺	102↓
5	乳	131↑
6	すい臓	84↑
7	肝臓	61↓
8	皮膚	59↑

(1) 部位別予測がん死亡数 (2022年)
Projected Number of Cancer Deaths by Site (2022)



膵臓の予測死亡数 (2022)
男性：4位 (19,200人)
女性：3位 (19,700人)

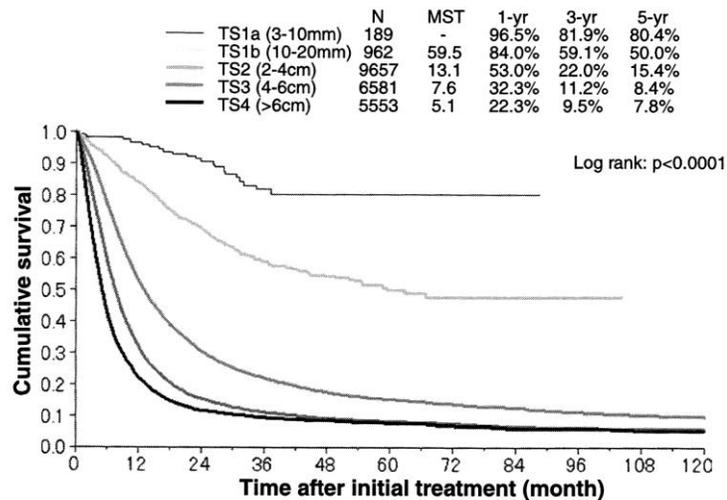
(2) 部位別予測がん罹患数 (2022年)
Projected Number of Cancer Incidence by Site (2022)



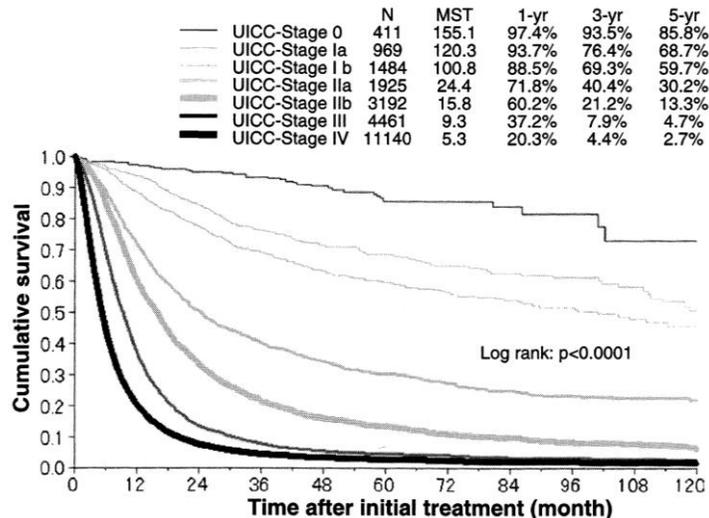
膵臓の予測罹患数 (2022)
男性：6位 (22,600人)
女性：6位 (21,900人)



膵癌の生存率

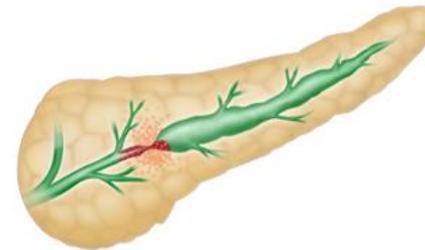


大きさが10mm未満では 80.4% !



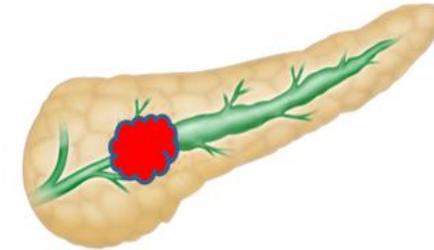
Stage 0 : 85.8%, Stage IA: 68.7%

Stage 0



Tis NO MO
非浸潤がん
(High grade PanIN)

Stage IA



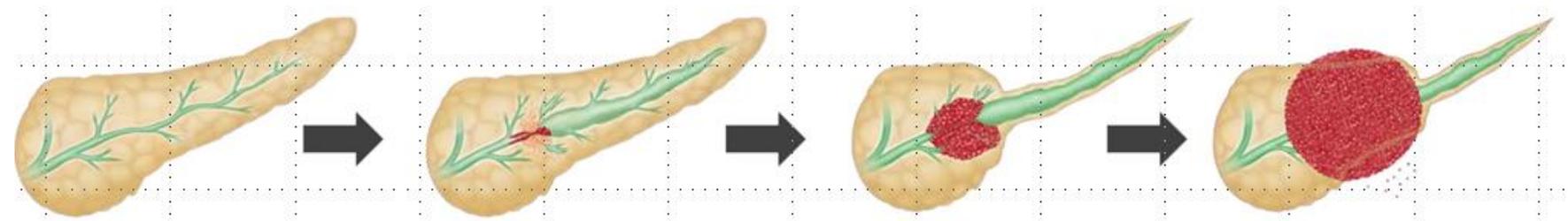
T1 NO MO
腫瘍がすい臓に限局しており
最大径が2cm以下である
T1a : 5mm以下、T1b : 5-10mm
T1c : 10-20mm以下

(Egawa et al. Pancreas 2012)
 (膵癌取扱い規約第8版 2023)



膵癌早期診断プロジェクト（尾道方式）

膵癌診療ガイドライン2006年版（初版）



正常膵管

上皮内癌
(Stage 0)

浸潤癌
(Stage I~III)

転移・播種
(Stage IV)

CT
MRCP
EUS
マーカー

複数
←

なんとか病診連携
で介入できないか

CQ1 ▶ 診断法

CQ1-1 膵癌の危険因子は何か？

危険因子

1. 家族歴：膵癌、遺伝性膵癌症候群
2. 合併疾患：糖尿病、慢性膵炎、遺伝性膵炎
3. 嗜好：喫煙

推奨 危険因子を複数有する場合は、膵癌検出のための検査を行うよう勧められる（グレードB）。

膵癌家族歴、遺伝性膵癌症候群、DM、慢性膵炎、遺伝性膵炎、喫煙



(膵癌診療ガイドライン2006年版)

図表②

尾道市医師会・長期支援ケアマネジメントプログラム(CC to CC)

The OMA method on long-term care management programs

高齢障害者の長期継続ケアと各段階でのケアカンファレンスの意義
(適切な医療・介護資源の投入の時系列検証)

急性疾患にて入院

残存生活障害

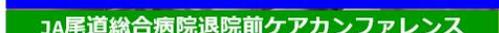
回復期・リハビリ



尾道市立市民病院退院前ケアカンファレンス



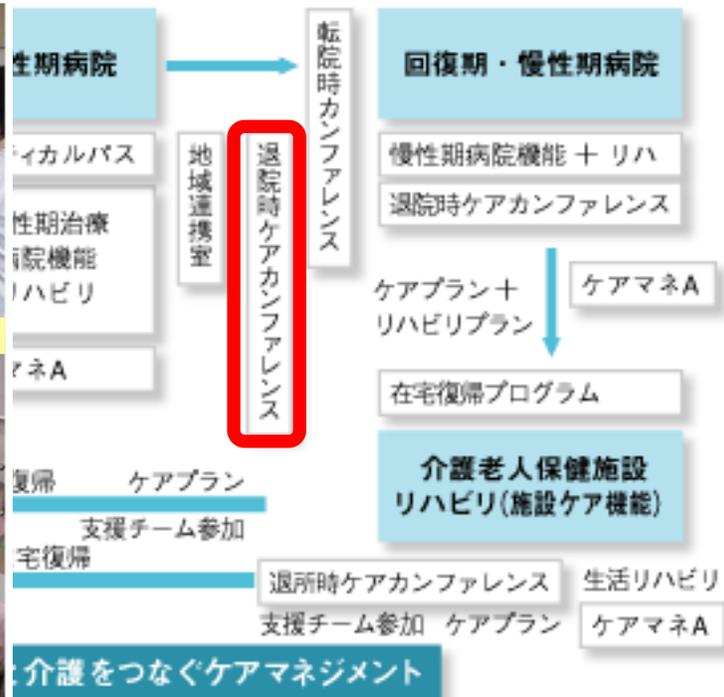
公立みづぎ総合病院退院前ケアカンファレンス



JA尾道総合病院退院前ケアカンファレンス



介護老人保健施設退院前ケアカンファレンス



介護をつなぐケアマネジメント

H.Katayama Onomichi Medical Association



超高齢社会に求められる医療は実際には予測を上回るものであり、在宅主治医機能の重要性がさらに増しているが、基本の尾道市医師会主治医機能3原則とCGA理論の深い理解とカンファレンスの実践により対応可能である。ここで尾道市医師会が進めてきた在宅医療がチーム医療へと発展して、急性期病院との地域医療連携、周辺職種との多職種協働の標準化を実現した。地域医療連携は地域医療の高度化につながり、重度患者の在宅復帰や高齢症患者の在宅緩和ケアが可能になっているが、認知症治療の総合化には未だに課題を残している。



尾道市医師会の各種プロジェクト委員会の統合委員会で在宅緩和ケア・地域がん診療バス・地域医療連携と行政（尾道市+保健所）との協働を目指す地域包括ケアシステムの整備委員会



胃癌早期診断バスの検討
(JA尾道総合病院 花田敬士先生2008年)



尾道市医療担当副市長：加納副市長の発言（2010年）



広島県東部保健所長 米田所長の発言（2010年）

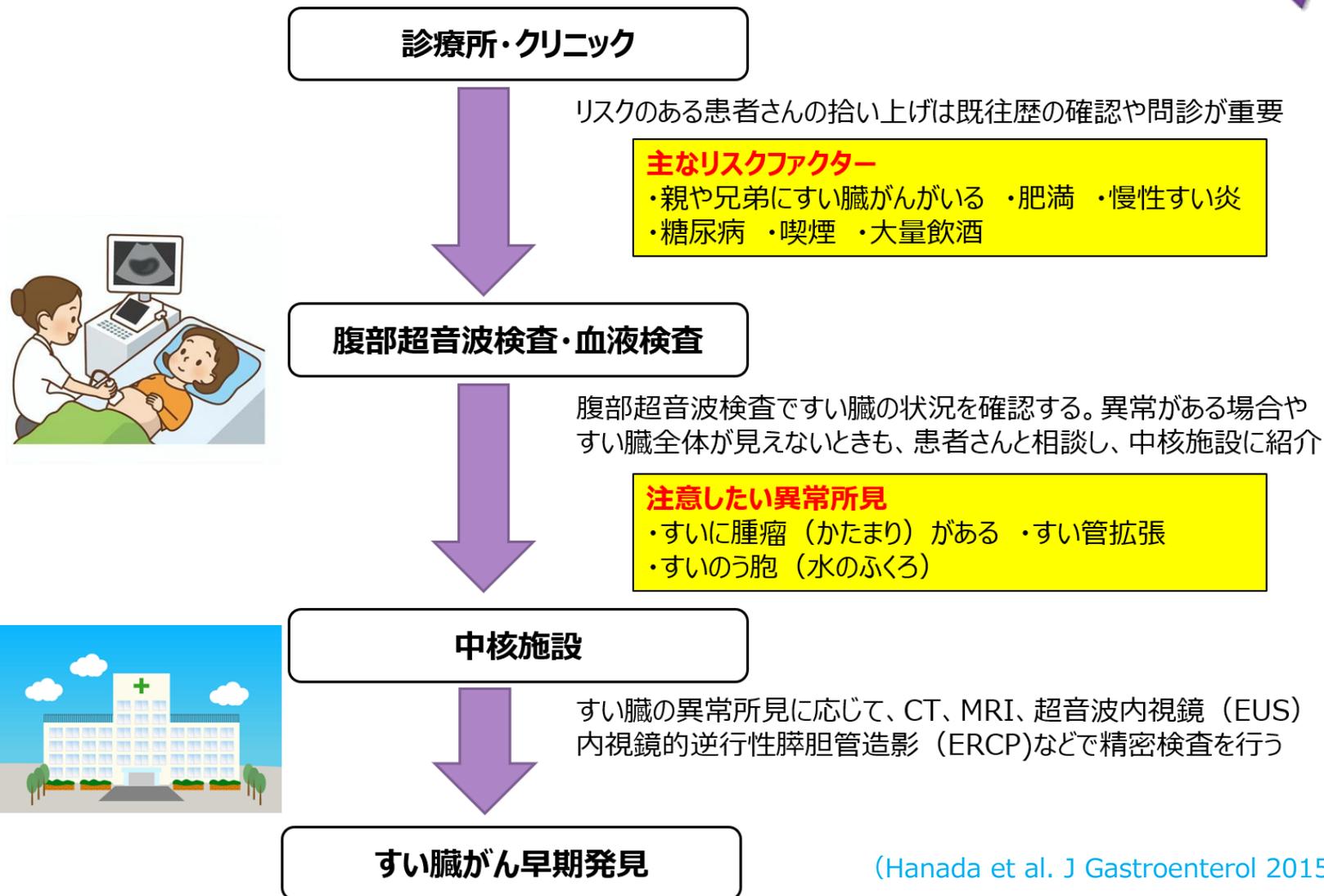


JA尾道総合病院、尾道市立市民病院スタッフも参加、
統合委員会全景（2010年）

病診連携を生かした膵癌早期診断（尾道方式：2007年～）

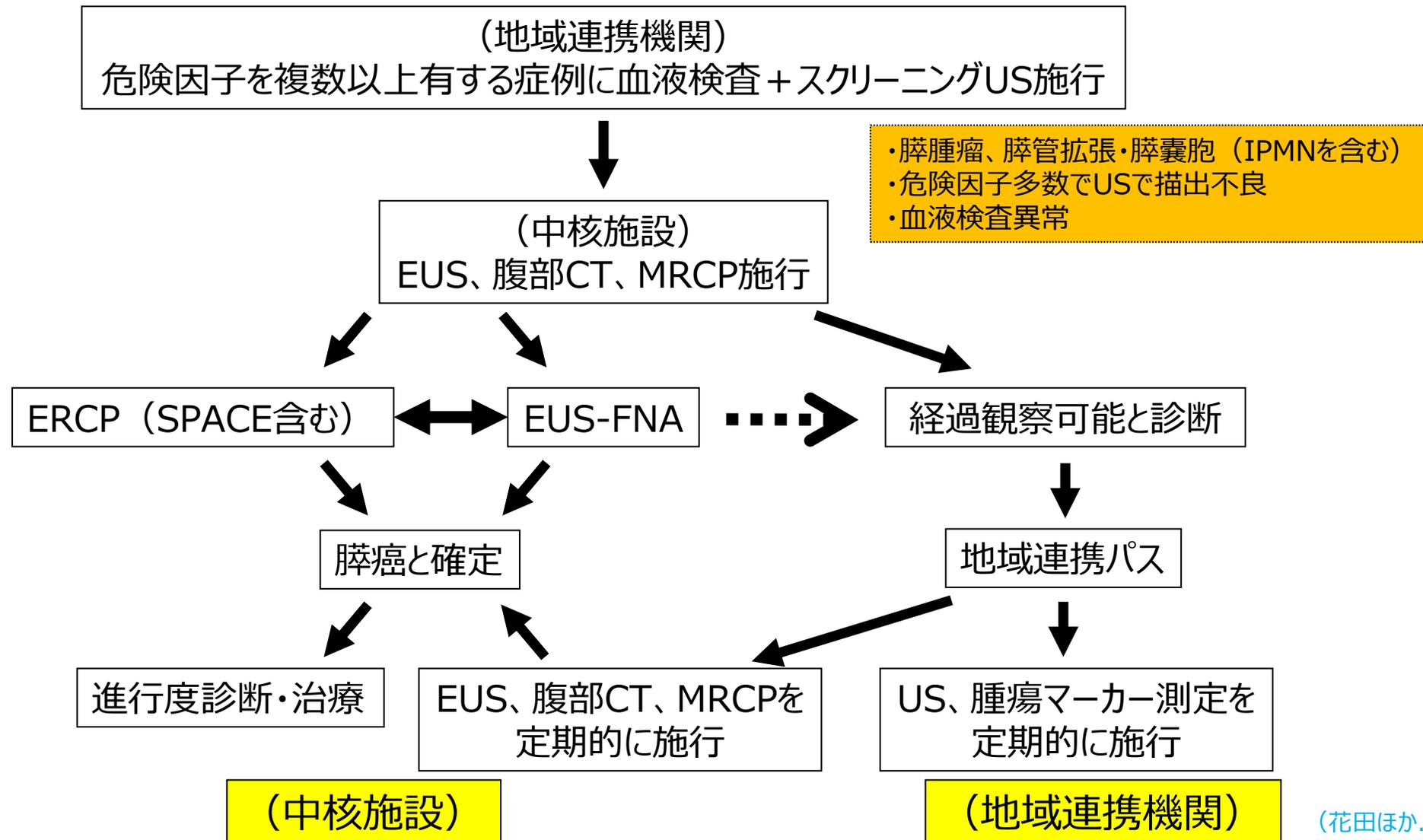


- ・早期診断例の増加
- ・外科的切除率向上
- ・5年生存率の改善
- ・全国30カ所以上



(Hanada et al. J Gastroenterol 2015を改変)

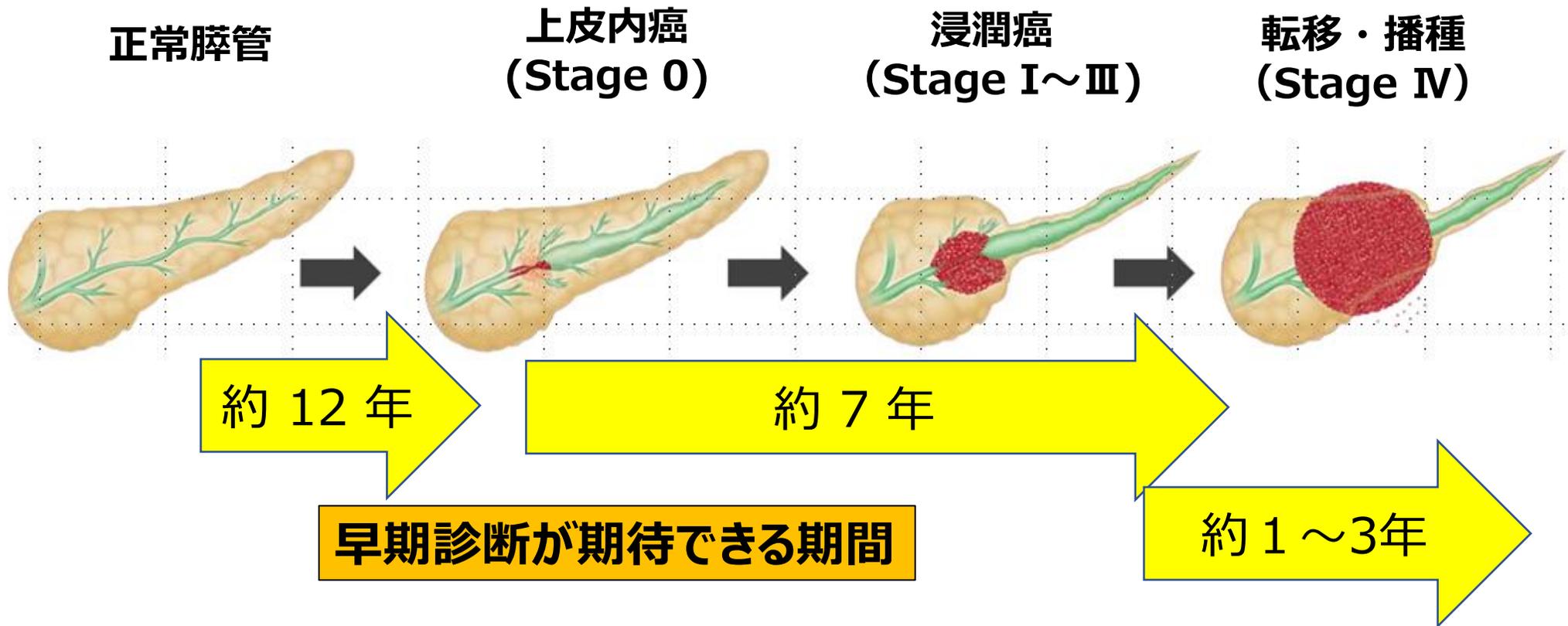
尾道方式の実際（2007年～）



(花田ほか. 日消誌 2018)



膵癌進展の時間軸



癌になっても2~3年の間は早期診断するチャンスがある！

(Yachida et al. Nature 2010)

すいがん教室の展開



- ・ 当院での医師・看護師・薬剤師・栄養士・臨床心理士の意識・知識共有
- ・ 細胞検査技師、放射線技師、MSWなど医療スタッフの啓発
- ・ 国がんを視察後、2012年から8種類の職種による『すいがん教室』を開始

当院は地域がん診療連携拠点病院として広島県と国立がん研究センターの協力を得て、すいがん教室を実施しています。

患者さん・家族をサポート

すいがん教室

in JA Onomichi General Hospital

■ 日時：毎月第1・3火曜日 15:00 ▶▶ 16:00
 ■ 場所：1 階会議室（医療福祉支援センター内）
 ■ 対象：患者さんとそのご家族

参加無料
 申込不要

どんな内容ですか？
 前半はテーマについてのお話し、後半はフリータイムとなります。体調に応じて出入りは自由です。また、あいだでちょっとしたリラクゼーションタイム（ヨーガ）もあります♪

■ 第22クール

第1回	6/4	もっと知って欲しいすい臓がんのこと（脾臓専門医師）
第2回	6/18	薬物療法について（がん化学療法看護認定看護師） よくわかる副作用のはなし（がん薬物療法認定薬剤師）
第3回	7/2	がんとわかったときからはじまる緩和ケア（緩和ケア認定看護師） “痛み止めの薬”のやさしい知識（薬剤師） ～痛みを上手にとりのぞくために～
第4回	7/16	口腔ケアについて（歯科口腔外科医師または歯科衛生士） 困った時の食事のヒント（管理栄養士）
第5回	8/6	こころとからだ（公認心理師・臨床心理士） アドバンス・ケア・プランニングについて（看護師）
第6回	8/20	治療・生活に役立つ情報の集めかた（社会福祉士）

【お問い合わせ先】JA 尾道総合病院 医療福祉支援センター 豊田・真分
 TEL：0848-22-8111（内線） FAX：0848-22-5102（直通） E-mail：ja.o.renkei-gan@traid.ocn.ne.jp



地元行政との協働



尾道市：特定健診受診者へのがん検診US

- ・ 40歳以上の特定健診対象者に対して、安価な価格でUSをオプションで利用可能
- ・ 平成20年から制度化

		自己負担金(円)					
		医療機関健診			集団健診		
		69歳まで	70~74歳	75歳以上	69歳まで	70~74歳	75歳以上
特定健診		受診券に記載された料金 (尾道市国保無料)			受診券に記載された料金 (尾道市国保無料)		
後期高齢者健診				無料			無料
肝炎ウイルス検診		特定健診と 同時1,100 単独1,700	無料	無料	700	無料	無料
胃がん 検診	X線検査	3,400	1,300	500	1,300	500	公立みつき総 合病院のみ 300
	内視鏡検査	4,700	1,700	1,700			
子宮頸がん検診		500	500	300	500	300	300
乳がん検診		500	500	400	500	400	300
大腸がん検診		500	500	300	500		
前立腺がん検診		1,000	400	300	600		
腹部エコー		1,500	600	500			
肺がん検 診	X線検査	1,100	500	200	300		
	X線検査 + 喀痰	2,100	800	400			



医療機関健診 ☆医療機関へ直接電話し、「尾道市の健診」と言って予約してください

受診できる医療機関	電話	胃	乳	子宮	大腸	肺	小腸	腎臓	胆	膵	泌尿	皮膚	眼科	耳鼻	口腔	その他
久保	砂田内科	0848-37-5888	○	○	○											
久保	鎌見内科眼科	0848-37-5805	○	○	○											
久保	笠井病院	0848-37-2308	○	○	○											
久保	長谷川産婦人科	0848-37-7472				○										
久保	久山内科	0848-37-3134														
久保	高亀医院	0848-37-3102	○	○	○											
久保	松本病院	0848-37-2400	○	○	○											
久保	板内内科小児科	0848-37-3803				○										
久保	藤田内科	0848-20-7133	○	○	○											
久保	おかはし内科	0848-22-2262	○	○	○											
久保	湯浅内科	0848-23-7070	○	○	○											
久保	村上医院	0848-23-2047	○	○	○											
久保	井手内科クリニック	0848-22-3738	○	○	○											
久保	森本医院	0848-22-5009	○	○	○											
久保	ささき小児科	0848-22-4083														
久保	檀上医院	0848-22-3861														
久保	鍋島内科	0848-22-2600	○	○	○											
久保	木曾病院	0848-23-5858	○	○	○											
久保	田辺クリニック	0848-24-1155	○	○	○											
久保	西医院	0848-23-2437	○	○	○											
久保	徳毛外科	0848-25-2233														
久保	にしがき脳神経外科	0848-20-0802														
久保	村上記念病院	0848-22-3131	○	○	○											
久保	福原内科	0848-22-5500	○	○	○											
久保	尾道クリニック	0848-25-3077														
久保	JA尾道総合病院 (健康管理センター)	0848-22-8111	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
久保	かつたクリニック	0848-38-2511														
久保	正岡外科胃腸科	0848-23-5255	○	○	○											
久保	弘田内科クリニック	0848-20-1266	○	○	○											
久保	さとう皮膚科	0848-20-0707														
久保	平櫛内科	0848-22-9748	○	○	○											
久保	堀田レディースクリニック	0848-22-8844														
久保	かなも医院	0848-23-4677	○	○	○											
久保	正岡クリニック	0848-24-2411	○	○	○											
久保	藤本医院	0848-23-2424	○	○	○											
久保	産婦人科よしはらクリニック	0848-20-7111														
久保	尾道市立市民病院 (健診の係)	0848-47-1155	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
久保	山本病院	0848-46-0634	○	○	○											
久保	丸谷循環器科	0848-46-7755	○	○	○											
久保	高橋医院	0848-46-0004														
久保	加納内科消化器科	0848-47-3200	○	○	○											
久保	原田内科クリニック	0848-56-1323														
久保	おぐら小児科	0848-20-2370														
久保	みやの耳鼻咽喉科	0848-47-3387														
久保	山本医院	0848-48-0021														
久保	くさか整形外科	0848-48-4870														
久保	土橋内科	0848-48-4114	○	○	○											
久保	たがしら医院	0848-48-3588	○	○	○											
久保	浦崎	佐藤内科クリニック	0848-73-2380	○	○	○										
久保	神原こうじクリニック	0848-73-5617	○	○	○											
久保	大田垣医院	0848-44-0660														
久保	三宅医院	0848-44-1048	○	○	○											
久保	高原内科循環器科	0848-45-2881	○	○	○											
久保	土本ファミリークリニック	0848-44-0246														
久保	山本医院	0848-44-0308														
久保	坂上整形外科クリニック	0848-45-3800														
久保	松本内科胃腸科	0848-45-2277	○	○	○											
久保	吉原胃腸科外科	0848-45-0007	○	○	○											
久保	百島診療所	0848-73-5399														
久保	公立みつき総合病院	0848-76-1111	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
久保	八木診療所	0848-76-2255	○	○	○											
久保	戸谷医院	0848-76-0160	○	○	○											
久保	本多医院	0848-76-0036														
久保	巻幡内科循環器科	0845-22-3111														
久保	巻幡内科	0845-22-2696														
久保	真田クリニック	0845-22-0867														
久保	鈴木内科	0845-22-9585														
久保	益田眼科小児科	0845-22-2877														
久保	弓場医院	0845-22-0235														
久保	三宅医院	0845-22-0554														
久保	因島総合病院(専用電話)	0845-22-2550	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
久保	田中医院	0845-22-0409														
久保	まきはたクリニック	0845-22-6661														
久保	村上医院	0845-22-0529														
久保	因島医師会病院(専用電話)	0845-24-1244	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
久保	森尾内科	0845-24-3470	○	○	○											
久保	藤田医院	0845-26-2030	○	○	○											
久保	重井	0845-25-0029														
久保	藤井	0845-25-0088														
久保	原	0845-26-3050														
久保	原郷クリニック 東生口診療所	0845-26-3050														
久保	児玉医院	0845-27-0833														
久保	永井	0845-27-0020														
久保	瀬戸田診療所	0845-27-2161	○	○	○											
久保	うだクリニック	084-922-2445														
久保	小池病院	084-932-3511														
久保	日本鋼管福山病院	084-945-3106														
久保	松岡病院	084-923-0385														
久保	沼隈病院	084-988-1888														
久保	神原病院	084-951-1007	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
久保	石井内科	084-936-1111														
久保	興生総合病院	0848-63-5500														
久保	おぼたクリニック	0848-62-1313														
久保	三原赤十字病院	0848-64-8111														
久保	柴田産婦人科皮膚科	0848-62-2525														
久保	府中市市民病院	0847-45-3300														
久保	公立世羅中央病院	0847-22-1127														
久保	さともクリニック	0847-22-0222	○	○	○											
久保	ひろしま駅前乳癌クリニック	082-568-3003														



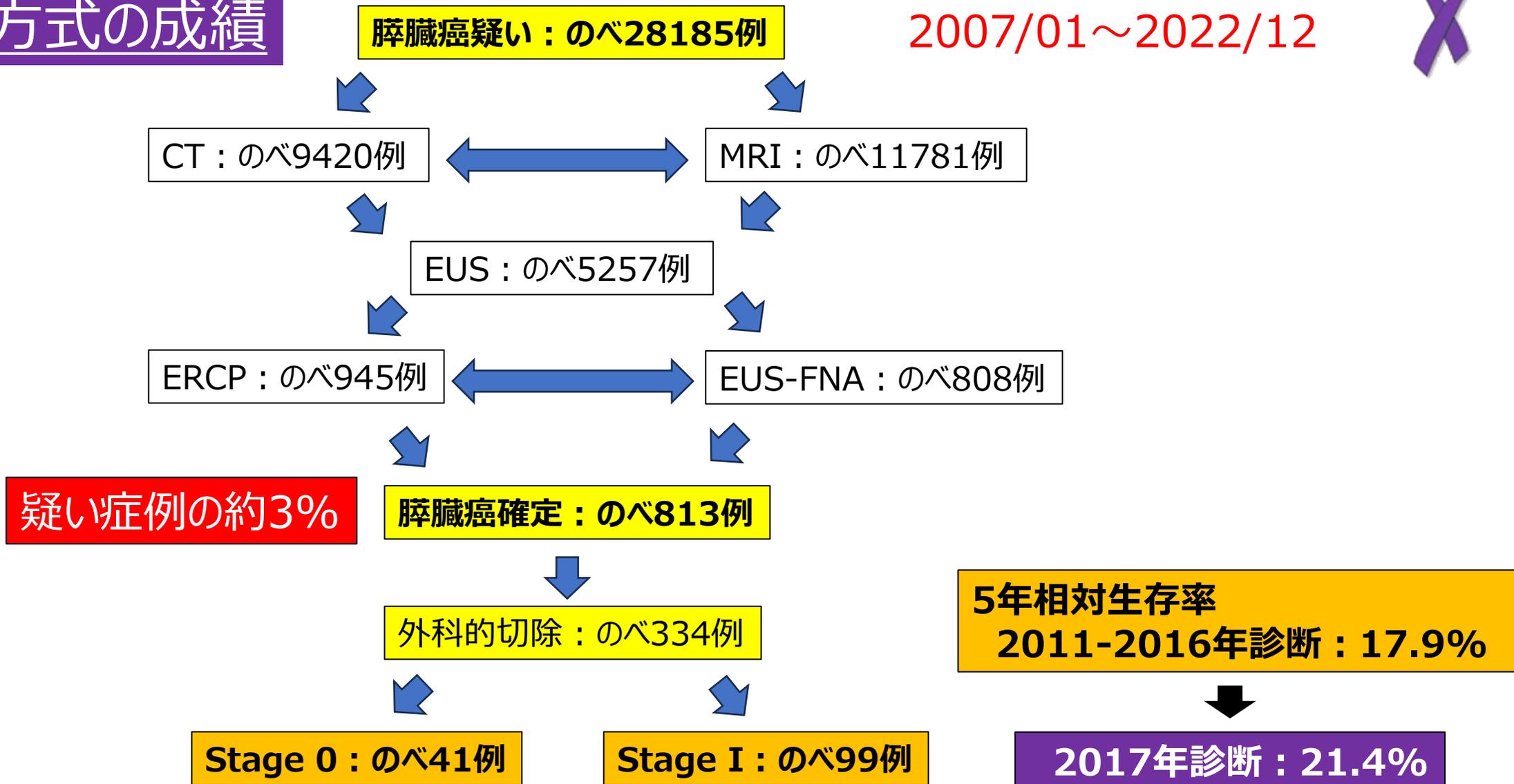
尾道方式における経過観察方針



- 精査対象の患者の年齢、併存疾患、ADLを考慮
- なるべく被曝を避けるため、**US**（クリニック）、**MRI**（連携または中核施設）**EUS**（中核施設）を組み合わせる
- 危険因子多数、膵管拡張、IPMNを含む膵嚢胞性病変、BRCA変異など
→6～12ヶ月ごと（US/EUS/MRI：USはがん検診・人間ドックも可）
- 主膵管狭窄、高危険群（腫瘍マーカー高値、画像変化有り、DM増悪、萎縮進行、主膵管の異常所見など）、膵液細胞診でclass III b
→最初の1年は3ヶ月ごと 変化があれば 再度膵液細胞診
→1年間変化なければ3-6ヶ月ごと（相談）

尾道方式の成績

2007/01~2022/12





Hi-PEACEプロジェクトへの発展

行政・県医師会・研究機関との協働



広島県、広島大学、広島県医師会が協働で膵臓癌早期診断プロジェクト ・広島県地域保健対策協議会でWGが発足し2022年11月から稼働

2 分野別行動計画 (2) がん医療

項目	現状	取組の方向性	実施主体	事業内容及び工程	新規/継続/拡充など	取組の主体							目 標 (平成35年度)
						県	市	町	拠点病院	その他医療機関	企業	患者・家族	
医療提供体制の充実強化	<ul style="list-style-type: none"> ■県内拠点病院数・国指定:11施設 (全二次保健医療圏域) ■県指定:5施設 	がん診療連携拠点病院の機能強化	拠点病院	拠点病院は、「がん診療連携協議会」において、病院間の相互評価による各病院の課題の抽出と組織的な対策を実施する。 [PDCAサイクルを回して毎年度実施] 拠点病院は、指定要件を満たしていないことが疑われる事項について、改善に取り組む。	継続	○	◎						<ul style="list-style-type: none"> ■がん種ごとの5年生存率の向上 ■全ての二次保健医療圏域でのがん診療連携拠点病院の整備継続
			拠点病院	拠点病院は、「院内がん登録を活用した治療成績の評価を実施する。」 [PDCAサイクルを回して毎年度実施]	継続	○	◎						
			拠点病院	拠点病院は、「見直し後の整備指針に掲げる要件を満たすよう、迅速かつ適切に対応する。」 [PDCAサイクルを回して毎年度実施]	継続	○	◎						
			拠点病院	拠点病院は、「がんゲノム医療が提供可能な体制の整備(遺伝医等に関する専門医の配置等)や、拠点(連携)病院の指定に向けて取り組む。」 [平成30年度から平成31年度まで準備、平成31年度から指定申請]	新規	○	◎					<ul style="list-style-type: none"> ■がんゲノム医療の拠点(連携)病院の国指定・1施設 	
県	県は、広島大学病院と連携して、がん登録データの活用により、希少がんの医療提供体制の現状把握する。 [平成30年度中]	新規	◎	○					<ul style="list-style-type: none"> ■希少がんの医療提供体制の情報提供の充実 				
県	県及び広島大学病院は、県民へ希少がんの医療提供体制の情報提供を行い、症例の集約化に取り組む。 [平成31年度から]	新規	◎	◎	○	○				<ul style="list-style-type: none"> ■膵臓がん早期発見患者割合の増加 			
県	県、拠点病院及び地区医師会等は、連携して、早期発見が治療に有効な膵臓がんの早期発見のための体制の構築に取り組む。 [平成30年度から平成31年度まで]	新規	◎	◎	◎	◎							
県	県、拠点病院及び地区医師会等は、圏域内において膵臓がんの早期発見の取組を推進する。 [平成32年度から]	新規	◎	◎	◎	◎							

県 拠点病院等 医師会	[平成31年度から] 県、拠点病院及び地区医師会等は、連携して、早期発見が治療に有効な膵臓がんの早期発見のための体制の構築に取り組む。	新規	◎	◎	◎	◎					<ul style="list-style-type: none"> ■膵臓がん早期発見患者割合の増加
県 拠点病院等 医師会	[平成30年度から平成31年度まで] 県、拠点病院及び地区医師会等は、圏域内において膵臓がんの早期発見の取組を推進する。 [平成32年度から]	新規	◎	◎	◎	◎					

Hiroshima Pancreas Cancer Early Diagnosis with Collaboration and Examination (Hi-PEACE Project)

すい臓がんは多くの場合、進行した状態で発見される恐ろしい疾患だ。だが、**早期に発見すれば生存率は高くなる!**

すい臓がんは多くの場合、進行した状態で発見される恐ろしい疾患だ。

すい臓がんは早期発見が鍵となるため、この度、早期発見のためのプロジェクトを立ち上げました。「Hi-PEACE」は、「平和」の地である「広島」で、関係者が連携し、すい臓がんになっても早期に治療し、安心して生活できる社会を目指して名付けました。

※「Hiroshima Pancreas Cancer Early Diagnosis with Collaboration and Examination」の略。

広島県がん対策研究科
アーセン館下さん

広島県がん対策研究科
アーセン館下さん

すい臓がん Hi-PEACE プロジェクト始動!

早期発見が重要! (5年生存率)

ステージ	生存率 (%)
ステージI	49.8%
ステージII	21.6%
ステージIII	6.9%
ステージIV	1.9%

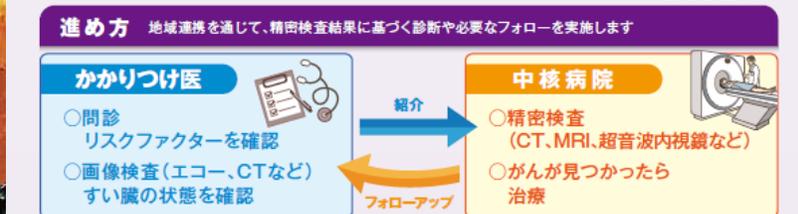
出典: (注) 広島県がん対策研究科 (がんの検診) (2022) 全国がんセンター協議会
広島県がん対策研究科 (がんの検診) (2022) 全国がんセンター協議会
広島県がん対策研究科 (がんの検診) (2022) 全国がんセンター協議会

すい臓がん Hi-PEACE プロジェクト始動!

早期発見が重要! (5年生存率)

ステージ	生存率 (%)
ステージI	49.8%
ステージII	21.6%
ステージIII	6.9%
ステージIV	1.9%

出典: (注) 広島県がん対策研究科 (がんの検診) (2022) 全国がんセンター協議会
広島県がん対策研究科 (がんの検診) (2022) 全国がんセンター協議会
広島県がん対策研究科 (がんの検診) (2022) 全国がんセンター協議会



リスクファクターとは 「がんを引き起こす恐れのある要因」のことです

Low-grade 危険因子	High-grade 危険因子
<input type="checkbox"/> すい臓家族歴: 第一度近親者 (親、子、きょうだい) 以内に1人 <input type="checkbox"/> 糖尿病 <input type="checkbox"/> 肥満 (BMI>30kg/m) <input type="checkbox"/> 喫煙 <input type="checkbox"/> 飲酒 (3合/日以上) <input type="checkbox"/> すい臓素異常	<input type="checkbox"/> すい臓家族歴: 第一度近親者 (親、子、きょうだい) 以内に2人以上 <input type="checkbox"/> 糖尿病の新規発症/増悪 <input type="checkbox"/> 腫瘍マーカーの上昇

Low-grade 危険因子 3項目以上 High-grade 危険因子 1項目以上

各医療圏の中核病院に紹介

中核病院で精密検査・治療を行います

① 広島大学病院 広島市南区裏1丁目2-3 TEL: 082-257-5555 (代表)	② 広島市立広島市民病院 広島市中区基町7-33 TEL: 082-221-2291 (代表)	③ 県立広島病院 広島市南区子品神田1丁目5-54 TEL: 082-254-1818 (代表)	④ 広島赤十字・原爆病院 広島市中区千田町1丁目0-6 TEL: 082-241-3111 (代表)
⑤ 広島市立北部医療センター 安佐市民病院 広島市安佐北区龜山南1丁目2-1 TEL: 082-815-5211 (代表)	⑥ 広島記念病院 広島市中区本川町1丁目4-3 TEL: 082-292-1271 (代表)	⑦ 済生会広島病院 広島県安芸郡坂町北郷地2丁目3-10 TEL: 082-884-2566 (代表)	⑧ JA広島総合病院 広島県廿日市市地部前1丁目3-3 TEL: 0829-36-3111 (代表)
⑨ 東広島医療センター 広島県東広島市高木町寺東513番地 TEL: 082-423-2176 (代表)	⑩ 県立安芸津病院 広島県東広島市安芸津町三津4388 TEL: 0846-45-0055 (代表)	⑪ 興医療センター 中国がんセンター 広島県呉市青山町3-1 TEL: 0823-22-3111 (代表)	⑫ 興共済病院 広島県呉市西中央2丁目3-28 TEL: 0823-22-2111 (代表)
⑬ 中国労災病院 広島県呉市金曇谷1丁目5-1 TEL: 0823-72-7171 (代表)	⑭ 済生会呉病院 広島県呉市三津2丁目1-13 TEL: 0823-21-1001 (代表)	⑮ JA尾道総合病院 広島県尾道市平原1丁目10-23 TEL: 0848-22-8111 (代表)	⑯ 三原赤十字病院 広島県三原市美町2丁目7-1 TEL: 0848-64-8111 (代表)
⑰ 市立三次中央病院 広島県三次市金曇谷10531番地 TEL: 0824-65-0101 (代表)	⑱ 庄原赤十字病院 広島県庄原市西本町2丁目7-10 TEL: 0824-72-3111 (代表)	⑲ 福山市市民病院 広島県福山市野野町5丁目23-1 TEL: 084-941-5151 (代表)	⑳ 福山医療センター 広島県福山市野野上町4丁目14-17 TEL: 084-922-0001 (代表)

○ 二次保健医療圏名
— 二次保健医療圏境界

すい臓がんの治療は早期発見が鍵となるため、この度、早期発見のためのプロジェクトを立ち上げました。「Hi-PEACE」は、「平和」の地である「広島」で、関係者が連携し、すい臓がんになっても早期に治療し、安心して生活できる社会を目指して名付けました。

※「Hiroshima Pancreas Cancer Early Diagnosis with Collaboration and Examination」の略。



進め方 地域連携を通じて、精密検査結果に基づく診断や必要なフォローを実施します

かかりつけ医

- 問診
リスクファクターを確認
- 画像検査(エコー、CTなど)
すい臓の状態を確認



紹介

フォローアップ

中核病院

- 精密検査
(CT、MRI、超音波内視鏡など)
- がんが見つかったら
治療



リスクファクターとは 「がんを引き起こす恐れのある要因」のことです

Low-grade 危険因子

- すい瘍家族歴: 第一度近親者
(親、子、きょうだい)以内に1人
- 糖尿病
- 肥満(BMI>30kg/m²)
- 喫煙
- 飲酒(3合/日以上)
- すい酵素異常

High-grade 危険因子

- すい瘍家族歴: 第一度近親者
(親、子、きょうだい)以内に2人以上
- 糖尿病の新規発症/増悪
- 腫瘍マーカーの上昇

Low-grade 危険因子 3項目以上

High-grade 危険因子 1項目以上

各医療圏の中核病院に紹介

広島県地域保健対策協議会



一般社団法人 広島県医師会



広島大学



広島県



広島市

詳しい情報は
広島県ホームページへ
右記二次元コードから
アクセスしてください。▶



- ・リスクファクターをLowとHighの2群に分類
- ・Lowは3項目、Highは1項目該当すれば
中核施設へ紹介
- ・有症状や、検診、ドックで膵の画像異常の
場合も紹介

(池本ほか, 広島医学2023)

尾道市医師会における膵癌早期診断推進部会の設立

Hi-PEACEプロジェクトを尾道地区で推進・進展させるため、尾道市医師会に**膵癌早期診断推進部会**（専門部会）が設置される。
（2023年3月設置、第1回部会を同年4月開催）

部会長	花田敬士医師（尾道総合病院）
尾道市医師会	理事（部会担当理事）
//	副会長（尾道総合病院 副院長）
//	医師会員 内科医 3名
尾道市立市民病院	消化器内科専門医
広島県健康づくり課	がん対策専門監
尾道市健康推進課	保健師
尾道市医師会	事務局
尾道総合病院	地域医療連携室（部会事務局）
//	医療ソーシャルワーカー

2カ月に1度、部会を開催。
今日までに、4回開催。

【協議事項】

- ・Hi-PEACEプロジェクト進捗状況
- ・尾道地区における実績報告
- ・プロジェクト推進への取組み 他



患者・家族の自発的取り組みに向けて

Hi-PEACEプロジェクト・尾道市医師会方式



新提案



セルフチェックシートの開発！

すい臓がんHI-PEACEプロジェクト

あなたの膵臓は大丈夫？

すい臓がんは、早期での自覚症状はなく、早期発見が難しいため、5年生存率は非常に低くなっています。「治療ができる小さなすい臓がんをいかに早期発見するか」がとても重要です。

● リスクファクター セルフチェックシート

Low-grade危険因子		High-grade危険因子
<input type="checkbox"/> すい臓がん家族歴 第一度近親者 (親・子・きょうだい) 以内に1人	<input type="checkbox"/> 糖尿病	<input type="checkbox"/> すい臓がん家族歴 第一度近親者 (親・子・きょうだい) 以内に2人以上
<input type="checkbox"/> 肥満 (BMI> 30Kg/m ²)	<input type="checkbox"/> 喫煙	<input type="checkbox"/> 糖尿病の 新規発症/増悪
<input type="checkbox"/> 飲酒 (3合/日以上)	<input type="checkbox"/> すい酵素異常	<input type="checkbox"/> 腫瘍マーカーの 上昇
Low-grade危険因子 3項目以上		High-grade危険因子 1項目以上

..... かかりつけ医にご相談ください。

お問合せ先
尾道市医師会 【事務局】JA尾道総合病院
〒722-8508 広島県尾道市平原一丁目10-23 TEL: 0848-22-8111 (代表)
..... Hiroshima Pancreas Early Diagnosis With Collaboration and Examination

大阪プロジェクトの成績（大都市圏）



八隅先生
北野病院



大阪北地区4医師会
連携施設

医療圏人口：3,100,000

5 中核施設

- ◆ 尾道方式を2013年～
- ◆ 1478 例が膵臓癌と診断 474例切除（32.1%）
- ◆ Stage 0:37例(2.5%) I a:34例 (2.3%) 切除症例の15.0%
- ◆ 危険因子:85.9%
DM(25%), IPMN(62%), 喫煙(48%), 飲酒(30%)
- ◆ 契機診断:USによる主膵管拡張 (68%)
- ◆ 5年生存率 2011-2012 : 8% → 2013/2014 : 15%

（八隅ほか. 大阪医学2023）



尾道方式が影響を与えた早期の膵癌に関する研究

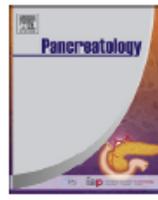
臨床徴候に関する多施設研究



Contents lists available at [ScienceDirect](https://www.sciencedirect.com)

Pancreatology

journal homepage: www.elsevier.com/locate/pan



Multicenter study of early pancreatic cancer in Japan

Atsushi Kanno ^{a,*}, Atsushi Masamune ^a, **Keiji Hanada ^b**, Hiroyuki Maguchi ^c,
 Yasuhiro Shimizu ^d, Toshiharu Ueki ^e, Osamu Hasebe ^f, Takao Ohtsuka ^g,
 Masafumi Nakamura ^g, Mamoru Takenaka ^h, Masayuki Kitano ⁱ, Masataka Kikuyama ^j,
 Toshifumi Gabata ^k, Koji Yoshida ^l, Tamito Sasaki ^m, Masahiro Serikawa ⁿ,
 Toru Furukawa ^{o,p}, Akio Yanagisawa ^q, Tooru Shimosegawa ^a, for the Japan Study Group
 on the Early Detection of Pancreatic Cancer (JEDPAC)

第16回
膵癌早期診断研究会

開催日時 2023年 1月28日 13:30~16:00

開催方法 **WEB開催**
 ※新年度はZoomを使用したWEB開催となります。
 ※出席費は別途案内にてお知らせいたします。

参加費 1,000円

主催者 ガリフス・メディア・カル株式会社

協賛者 3A医療組合病院 消化器内科 花田 敬士先生
 1A医療組合病院 消化器内科 花田 敬士先生
 1B医療組合病院 消化器内科 花田 敬士先生

副題 「膵癌のCT診断：遊星相の有用性について」

講演者 東北大学附属病院 放射線科 湯田 敏文先生
 1A医療組合病院 放射線科センター 鹿口 宏介先生
 川崎医科大学 消化器内科 吉田 清博先生

立席講演1 近畿大学病院 消化器内科 吉田 清博先生
 岡山大学大学院 医学部 内藤 嘉紀先生
 立席講演2 愛知県がんセンター 消化器内科 野場 真由先生
 岡山大学大学院 医学部 内藤 嘉紀先生

16:00-16:05
 協賛者 京都第一医科大学 放射線科 放射線科 柳澤 昭夫先生
 京都府立医科大学 放射線科 放射線科 柳澤 昭夫先生

共催者 膵癌早期診断研究会
 EAファーマ株式会社/ガリフス・メディア・カル株式会社



2006年～2015年
 全国14施設における外科的切除 200例
 pStage 0: 51例 pStage IA: 149例
 臨床徴候、画像所見、診断契機を調査



Article

Clinical Analysis of Early-Stage Pancreatic Cancer and Proposal for a New Diagnostic Algorithm: A Multicenter Observational Study

Juri Ikemoto ^{1,*}, Masahiro Serikawa ¹, **Keiji Hanada ²**, Noriaki Eguchi ³, Tamito Sasaki ⁴, Yoshifumi Fujimoto ⁵,
 Shinichiro Sugiyama ⁶, Atsushi Yamaguchi ⁷, Bunjiro Noma ⁸, Michihiro Kamigaki ⁹, Tomoyuki Minami ¹⁰,
 Akihito Okazaki ¹¹, Masanobu Yukutake ¹², Yasutaka Ishii ¹, Teruo Mouri ¹³, Akinori Shimizu ²,
 Tomofumi Tsuboi ¹, Koji Arihiro ¹⁴ and Kazuaki Chayama ¹

広島大学病院および13の関連施設
 2000年1月～2020年9月外科的切除96例
 pStage 0 : 40例, pStage IA : 56例
 臨床徴候、画像所見、診断契機、
 診断アルゴリズムなどを検討

(Kanno et.al Pancreatology 2018)
 (Ikemoto et al. Diagnostics 2021)

早期診断された膵癌の臨床徴候



◆危険因子

- ・糖尿病、喫煙、IPMN、大量飲酒に注意（25%以上）

◆臨床所見・血液検査所見

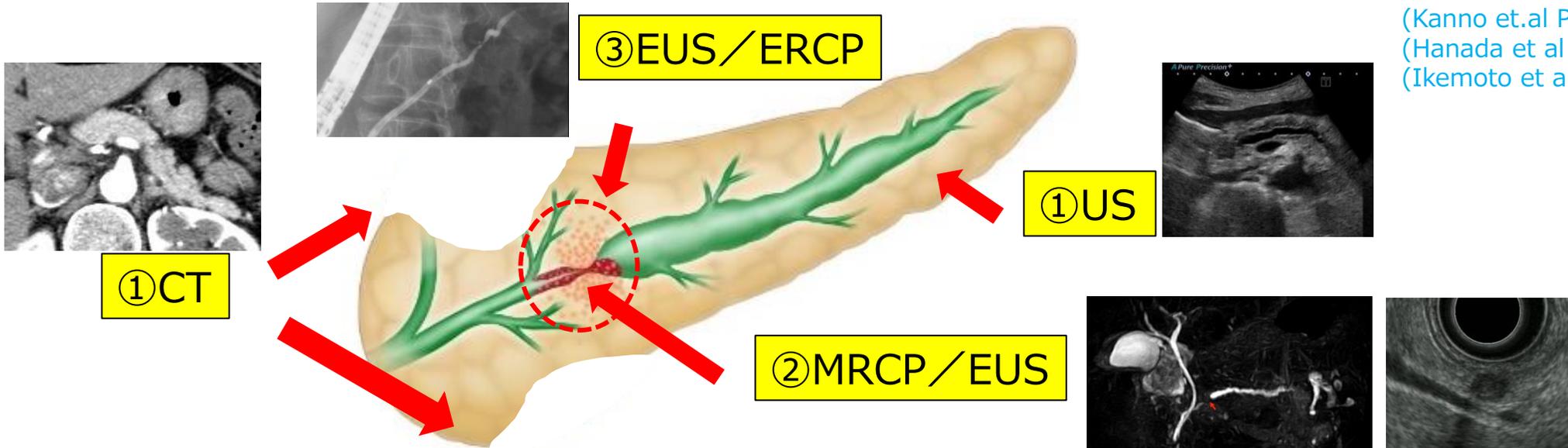
- ・有症状例は25%程度（軽症の膵炎が多い）
- ・精査中の発見は17-27%（USの異常が70-90%）
- ・他疾患スクリーニング中の発見が多い
 - 慢性肝炎、DM、狭心症などのCT検査での発見
- ・血清膵酵素ではリパーゼの異常に注意
- ・CEA、CA19-9は早期診断に限界
- ・超音波内視鏡（EUS）は高い腫瘍描出能、腫瘍のないStage 0の診断にも有用

(Kanno et al. Pancreatology 2018) (Ikemoto et al. Diagnostics 2021)
(Hanada et al. Dig Endosc 2022)

早期診断された膵癌の画像所見



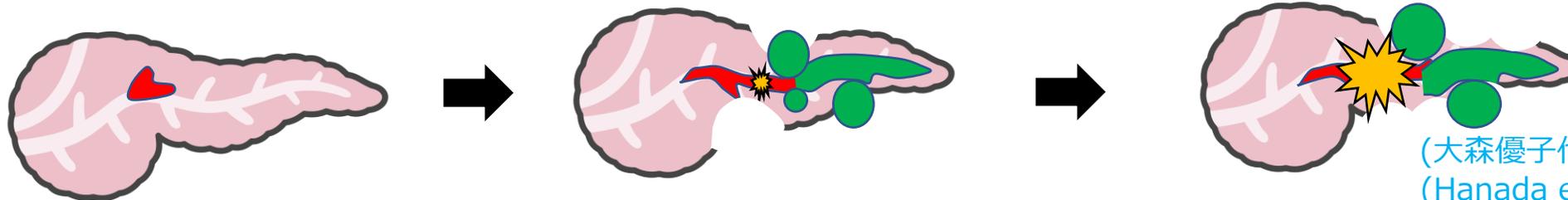
- ◆主膵管拡張 **US** = CT = MRI (MRCP)
- ◆主膵管狭窄 US < **EUS/MRCP** < ERCP
- ◆腫瘤の直接描出 US = CT = MRI < **EUS**
- ◆膵の限局的萎縮、脂肪沈着 **造影CT**



(Kanno et.al Pancreatology 2018)
(Hanada et al Dig Endosc 2022)
(Ikemoto et al. Diagnostics 2021)

膵癌の発生スキームに関する研究

主膵管優勢型



- **診断件数**：現在の臨床現場で増加している。
- 膵管狭窄・拡張、膵萎縮、膵嚢胞などを契機に診断
- 病理所見：構造異型、核異型、**平坦型から低乳頭型、乳頭状増殖（3-30層）**など様々。
- 膵萎縮：**高頻度**
 - 膵管狭窄の尾側から**半周から全周性に高度萎縮、脂肪置換が多い**
 - 狭窄の進行、経時的に尾側膵全体が萎縮
 - 低異型度PanIN、炎症でも萎縮は誘導される
- 経過観察にて**萎縮が進行、膵管狭窄が増悪、新規に出現した狭窄は、“浸潤開始のサイン”**の可能性



第75回保健文化賞受賞について

第59回保健文化賞（2007年）

「保健文化賞」受賞者決まる-尾道医師会など10団体・6人に

2007年08月08日(水)

今年度の「保健文化賞」受賞者が決定した。今年度の受賞者は10団体、6人で、贈呈式は9月25日午後5時から、東京港区のホテルオークラで行われる。

保健文化賞は保健衛生分野で実際的な活動や研究を行い、優れた業績を上げた団体や個人を、第一生命が主催して毎年表彰しているもの。表彰は今年度で通算59回を数える。今回の受賞者と業績は次の通り。

<団体>

▽尾道市医師会（広島県）：在宅医療の推進を図った上で、社会福祉協議会や民生委員をも含めた多職種によるケアカンファレンスを実施し、高齢者医療と介護、福祉を総合的に提供。

▽広島県安芸太田町（広島県）：糖尿病予防群への運動講座に端を発した町民・住民自習運動グループによってウォーキングを実践。

▽高知県食生活改善推進協議会（高知県）：食を通じた健康づくり運動、食育を実践。

▽熊本県精神科病院協会（熊本県）：精神科医療の発展、精神保健福祉思想の普及啓発を目的に各種研修を実施。



2007年11月 保健文化賞受賞記念市民公開講座
(しまなみ交流館)

(尾道市医師会ホームページより)

令和5年9月4日

【照会先】

健康局 健康課 地域保健室
 室長 原 渕 明 (内線 2331)
 担当 平戸・清田(内線 2391)
 (代表電話) 03(5253)1111
 (直通電話) 03(3595)2190

報道関係者 各位

第75回「保健文化賞」受賞者が決まりました

保健衛生の向上に取り組む団体・個人を顕彰する「保健文化賞」の受賞者が決まりましたので、別紙のとおり公表します。

今回が75回目となる「保健文化賞」は、昭和25年に創設されて以来、第一生命保険株式会社が主催し、厚生労働省、朝日新聞厚生文化事業団、NHK 厚生文化事業団の後援により毎年継続して実施しています。

今回の受賞者は、団体10件、個人3名です。

個人枠での受賞は広島県で4人目

受賞者名	都道府県(※)	業績
湯沢町ファミリー健康プラン推進委員会	新潟県	健康づくり計画の策定・実践に「町民主体・町民参加型」として取り組み、20年にわたり住民主体の体制を継続することで、未成年飲酒・喫煙対策に成果を上げるなど、地域の健康づくりに貢献している。
特定非営利活動法人 蜘蛛の糸	秋田県	秋田県内の自殺予防活動を行う民間団体の中核として、対面や電話等による相談の受付活動に長年にわたり取り組んでおり、経済・生活問題等の悩みを抱える地域住民の自殺予防をはじめとした、心の健康づくりの推進に貢献している。
特定非営利活動法人 Commune with 助産師	福島県	福島県内の産科医療施設が減少する中で当該団体を設立して地域に根ざした助産師活動を展開し、東日本大震災発生時には即座に母子やその家族のために助産所を開放し、相談用電話を設置する等、妊産婦や乳幼児とその家族への支援に取り組み、地域に貢献している。
社会福祉法人弘和会	石川県	介護・障害者サービスの事業所機能を横断活用し、総合ケアをプロデュースすることにより、過疎化・超少子高齢化地域における独居老人・孤食問題の解消や、最期の看取りまで地域で生活できる街づくりに貢献している。
認定特定非営利活動法人 あいち骨髄バンクを支援する会	愛知県	長年にわたり、愛知県や市町村が実施する骨髄バンクドナー登録会における来場者へのドナー登録の呼びかけや普及啓発活動、血液疾患患者やその家族の支援活動、行政職員を対象とした研修への講師派遣等を精力的に行い、骨髄バンク事業に貢献している。
食アレスマイルネット	愛知県	食物アレルギー患者の苦しみや思いを絵本に託して作り上げ、それらを持って日本小児臨床アレルギー学会への訪問や、47都道府県等への絵本贈呈企画、読み聞かせ企画等で全国を回り、16年にわたり、患者の心を支えることに貢献している。
NPO法人 チャイルドヘルプライン MIEネットワーク	三重県	10年以上にわたり、さまざまな悩みや心配ごとを持つ子どもたちに対し、相談員が電話を通して思いに寄り添うことで、三重県のこどもの心の支えとなるとともに、自己肯定感を高めることに貢献している。
一般社団法人KISA2隊	京都府	地域のプライマリケアの枠組みを用いて、新型コロナウイルス感染症で自宅療養中の患者への訪問診療を全国に先駆けて行い、その取組をモデルケースとして全国各地へ普及させることで、多職種連携及び在宅医療の推進に貢献している。
特定非営利活動法人 鳥取県自閉症協会 ペアレントメンター鳥取	鳥取県	研修を受けた先輩保護者が発達障害のある子どもを育てた経験を活かし、共感性の高い相談活動を行うとともに、ユーザー目線で子育て情報の紹介をすることで、仲間や社会とのつながりを支え、子育てコミュニティに貢献している。
特定非営利活動法人 ステップバイステップ	熊本県	障害児と保護者が共に暮らし続けることができる地域を目指して障害児の移動支援事業や療育施設の設置・運営等の活動を続け、1つの自治体の枠に収まらず近隣市町の住民のニーズにも応え続けることで、障害児の居場所づくりや自宅から特別支援学校に通学できる体制整備に貢献している。
高岡 晃教	北海道	まもるんジャーや子ども研究所に代表されるように独自のプログラムを創出し、子どもに幼児のうちから感染症や免疫の教育を行うことで、地域における保健衛生教育の推進に貢献している。
岡本 和美	奈良県	小児科医師、5人の子の母、教育委員長としての経験をもとに、25年余、児童虐待を広義に捉え、育児支援・思春期保健対策・女性の働き方・医師への教育等、広い範囲にわたり活動され児童虐待防止に貢献している。
花田 敬士	広島県	肺癌の危険因子に着目し、病診連携を生かして内視鏡を含む低侵襲の検査介入を行う肺癌早期診断プロジェクトを展開し、地域における肺癌の早期診断例の増加や5年生存率の改善等に貢献している。

2024年1月19日

第75回保健文化賞受賞の御礼とご挨拶

JA広島厚生連尾道総合病院 消化器内科
花田 敬士

第75回保健文化賞の受賞式が東京で開催されました。今回は国内10団体と3個人が表彰され、私は、2007年から尾道市医師会と協働で膵癌の危険因子に着目し、病診連携を生かして内視鏡（EUSなど）の検査介入を行う“膵癌早期診断プロジェクト（尾道方式）”を展開した結果、膵癌早期診断例の増加や5年生存率の改善等に貢献したことが評価され、個人での受賞となりました。

受賞式当日は厚生労働大臣表彰、NHK厚生文化事業団および朝日新聞厚生文化事業団から記念品の贈呈、主催の第一生命から感謝状が授与され、懇親会では他の受賞者の皆様と親しく懇談し大きな刺激を頂きました。また翌日は報道のとおり、皇居にて天皇皇后両陛下と拝謁の機会を頂き、受賞の内容に対して両陛下から直接労いのお言葉を頂き、生涯忘れることのできない時間となりました。

尾道方式は現在、“Hi-PEACE”プロジェクトとして広島全県下で展開が開始され、尾道市医師会では膵癌早期診断推進部会が活動を開始し、定期的かつ精力的な情報共有を行っています。また、膵癌の早期診断例が増加すると共に、スクリーニングの契機となる内視鏡所見、有効な確定診断法の議論が本学会でも非常に活発になり、多くの先生方に興味を持っていただけていることを心強く感じております。今後とも粘り強く活動を継続し、膵癌の予後改善に微力ながら尽力したいと考えております。

一般社団法人 日本消化器内視鏡学会
(田中信治 理事長) 受賞者選考委員会
から2023年2月にご推薦頂きました。





第75回 保健文化賞贈呈式



第75回 保健文化賞贈呈式

厚生労働大臣表彰



第75回 保健文化賞贈呈式

第一生命感謝状



第75回 保健文化賞贈呈式

NHK厚生文化事業団賞

2023年12月20日 明治記念館にて



2023/12/21 御所にて両陛下に拝謁 (Yahoo ニュースより)



宮内庁からの賜り物

Take Home Message



- ・危険因子に着目し病診連携を生かした膵癌早期診断の取り組み（尾道方式）
- ・尾道地区以外にも展開が始まっている
- ・すいがん教室／患者会の運営、連携施設との共有
- ・早期の膵癌の臨床徴候、発癌スキームに関する研究が劇的に進歩
- ・新規腫瘍マーカーへの期待、一部は臨床で展開が開始される予定
- ・再度の保健文化賞受賞は「**尾道市医師会**」の**連携の賜物**です。



御清聴ありがとうございました。
膵癌診療ガイドライン2022
患者市民のための膵がん診療ガイド2023を
是非ご覧下さい。

